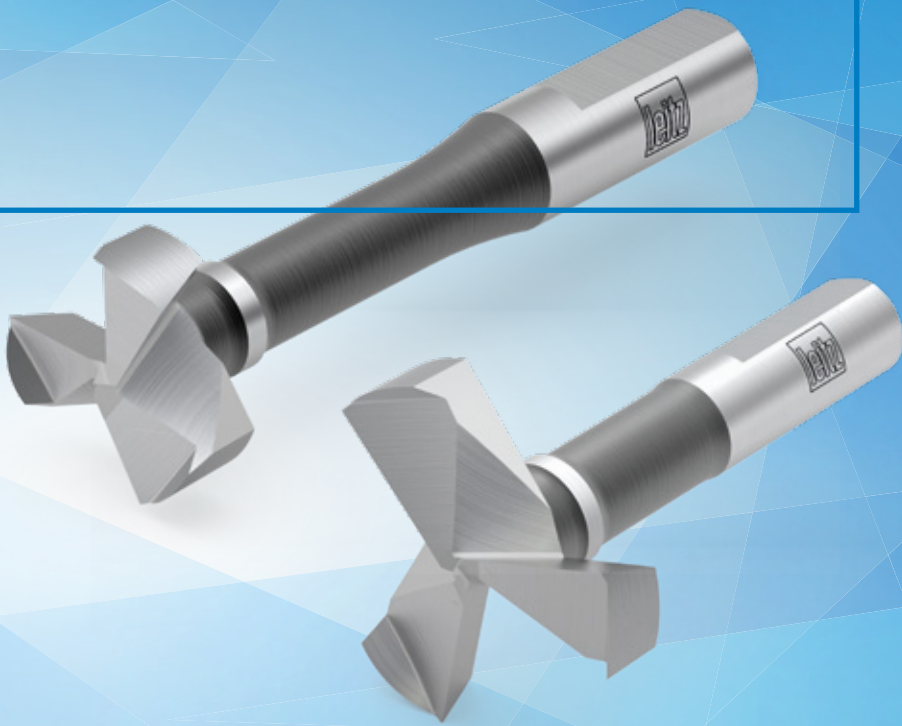


# 超硬ムクヒンジビット 3P / 3ケビキ

難削材の加工でも高品質で長寿命



家具製造における典型的な「ボトルネック」はパネルボードの穴あけ加工です。とりわけパネルの縁にあるヒンジ穴加工は、刃の摩耗により短時間で急速に穴の品質が劣化し、多くの製造業者にとって問題になります。

解決策はライツの超硬ムクヒンジビット 3P / 3ケビキです。このドリルはより高速で優れた結果をもたらします。不良品が減り、手直しの手間を低減します。

## メリット

- きれいな仕上がり
- 長寿命
- 手直し作業の低減
- 加工時の安定性

## 特長

- 右回転と左回転
- 最適化されたケビキによる優れた仕上がり
- 再研磨可能
- 外径18-35 mm
- すべての汎用ドリルとマルチギヤヘッドに対応
- すべてのパネルボードと一般的な化粧材に対応
- 標準在庫品
- 超硬刃



上の写真: 従来のヒンジ用ボーリングビットによるの穴あけ。

下の写真: ライツの新しい超硬ムクヒンジビット 3P / 3ケビキを使用すると、欠けのない孔。

-100 %

手直し不要なきれいな仕上がり

2~3回研磨

長寿命

+50 %

速い送り

## 導入によるメリット ...



### 品質

難しい化粧材や仕上げの加工材でも欠けを低減

- 新開発のケビキ形状により欠けのない穴
- 刃を2枚から3枚に増やすことによりヒンジ穴の品質が向上
- スピンドル剛性が低い機械でもリターンストロークによる再切削を低減



### 生産性

穴あけ速度と工具寿命の大幅な改善

- 少ない工具交換と高速カットによる生産性向上
- 超硬のグレードアップ(穴あけ加工に最適化)による高速カット
- 刃を2枚から3枚に増やすことでより速い穴あけが可能



### 効率

最小限の手直しと大幅に少ない不良品

- 穴の品質向上により手直しが不要
- ダウンタイムの短縮
- ビットを変えずに多様な加工材や化粧材タイプに対応する汎用性

より多い3枚刃による大幅な品質改善と高速カット。



www.leitz.org

